

里地環境調査

里地づくりのポイントは、地域住民の中に、問題意識をもつリーダーの存在と地域住民、そして外部で応援する専門家や外部者との交流です。リーダーを核に、里地づくり調査を行い、地域資源の全体像を地域住民で共有しましょう。子どもから高齢者まで全員が同じ情報を共有する手法として、調査員全員が、白地図と色鉛筆、写真を用いて、ひと目で地域資源の全貌を確認できる方法があります。

森林の状況

国有林面積 _____ ha

共有林面積 _____ ha

私有林面積 _____ ha

水路の状況(河川、用水路の自然度)

コンクリート護岸(赤)

自然護岸(青)

ダム、ため池、湿地、土堀水路など色分け

生物の分布

猛禽類

鳥類

両生類

魚類

昆虫類

植物

地域資源を調べるヒント

- ① 飲料水の水源はどこですか。農業用水はどこから来て、どこへ流れてゆきますか
- ② 家の周りの食べられる植物、薬になる植物は何種類ありますか
- ③ 自然神はどこにありますか。そのいわれはどんなものですか
- ④ 水源や自然神の周りの樹木は、どんな種類のものですか
- ⑤ おじいさん、おばあさんの昔遊びはどのような遊びでしたか。また、どこで遊びましたか
- ⑥ どんな知恵や技術をもった人が住んでいますか
- ⑦ 地域や各家庭が大切にしている場所、宝物はなんですか

地域資源マップ、地域資源カード

5千分の1以上の白地図(つなぎ合わせた大きな地図)の余白に情報をわかりやすいイラストやグラフで書き込むと情報の共有化に役立ちます。食文化、自然環境情報、食農基礎情報、伝承文化情報などは、A4サイズの紙に、写真を貼り、解説を書き込んだ資源カード形式で整理すると膨大な情報の共有も円滑に進みます。



地域資源マップ



地域資源カード